



# 消防だより 119

## 9月9日は「救急の日」 救急講習会のお知らせ

「もしも、目の前で人が倒れたら、自分に何が出来るだろう？」心肺蘇生やAEDの使い方、怪我の手当てなど、初めての方でもわかりやすい講習内容となっております。大切な人の命を守るために、救急講習を受講して知識と技術を身につけましょう。

講習終了者には「修了証」を交付しています。また、以前に受講された方も救命技能を忘れることなく維持向上させるため、再受講をおすすめしています。

**日 時** 平成26年9月9日  
(火) 18時～21時

**会 場** 西胆振消防組合洞爺湖支署

**定 員** 20名(無料) ※定員になり次第締切となります。

**申込先** ☎76・2119(担当 救急係)

**その他** 各事業所、団体から

救急講習は常時受付けております。

## 花火で遊ぶ時は 気をつけて



夏の夜の楽しみと言えば「花火」です。夏休みを迎えた子供たちにとっては楽しみな季節となりますが、遊び方や後片付けの方法を誤ると火災につながる恐れもあります。子供たちだけでの「花火」は避け、必ず大人が付き添うようにしてください。また、花火で遊ぶ際は、以下の項目に注意し、火災発生の防止を心がけてください。

- ①花火は広く安全な場所で行い、燃えやすいもののある場所では、遊んだりしない。
  - ②遊び終わった花火は水バケツに浸してください。
  - ③子供だけで花火をさせないでください。
  - ④風の強い日は花火で遊ばせないでください。
- ※他に、着衣への着火や花火を分解して遊ぶなど危険が多く、大人がしっかりと監視して安全に遊ぶよう心がけてください。

## みなさんの消火器は 大丈夫?

設置から時間が経過しているものや設置場所の環境により、腐食した消火器は破裂事故を起



こしやすくなっています。消火器本体の使用期限を過ぎている又は著しく腐食している場合は買い替えをおすすめします。お近くのホームセンターや消防設備業者へ問い合わせ願います。

また、病院や学校、工場などに設置している消火器についても、製造から10年を経過している消火器については、消火器本体の耐圧試験を行う必要があります。詳しくは最寄りの消防署か消防設備業者へ問い合わせ願います。

## 毎月15日は 防火の日

西胆振消防組合洞爺湖支署では、毎月15日を「防火の日」として、正午に防火サイレンを吹鳴しております。また、消防サイレンは災害発生時の消防職団員の招集や地域住民への災害発生を周知する手段としても使用されることから、毎月1回の試験吹鳴と併せて実施しております。

災害発生時以外での消防サイレン吹鳴は、付近住民の方にご迷惑となると思いますが、趣旨をご理解の上、ご協力願います。

## 西胆振消防組合ではホームページを開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や消防器点検内容、各種届出・申請様式(ダウンロードできます)などが掲載されています。

今後、利用者の利便性を考慮しながら内容を充実していきますので、ぜひご利用ください。

西胆振消防組合ホームページ  
アドレス <http://www.6.ocn.ne.jp/~nfd119/index.html>

## 統一標語

「消すまでは  
出ない行かない  
離れない」



fire

平成26年1月1日～  
6月30日現在

- 火災件数 5件
- 救急件数 265件